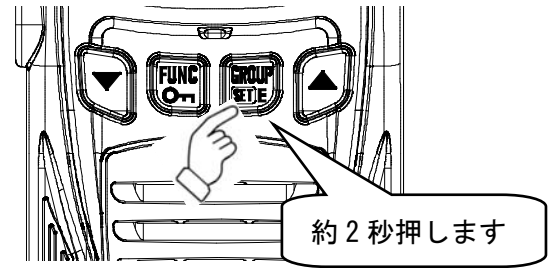
●デュアルオペレーションモード

メイン/サブの 2 つのチャンネルを 1 秒ごとに交互に受信し、そのどちらとも通信することができるモードです。
あらかじめサブ側をメモリー登録しておく必要があります。

①サブ側をメモリー登録する

サブ側に設定する内容(チャンネル、トーン番号など)表示中に【GROUP】キーを約 2 秒押します。

→「b writ」と表示され、サブ側にメモリー登録されます。

注）サブ側をメモリー登録する際は、セットモードの EG 項目（緊急通報機能）は
OFF にしておいてください。登録後は緊急警報機能を使うことができます。
但し、チャンネルの状態にかかわらず緊急通報は常にメイン側で発報されます。

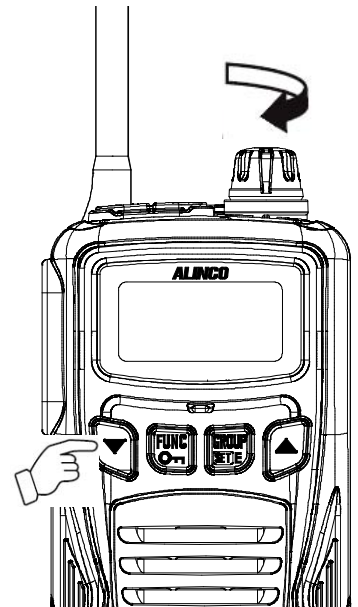
②メイン側を設定する

メイン側に設定する内容(チャンネル、トーン番号など)を合わせ、【PTT】キーを 1 回押します。

③電源を切る

④デュアルオペレーションモードにする

【▼】キーを押しながら電源を入れます。

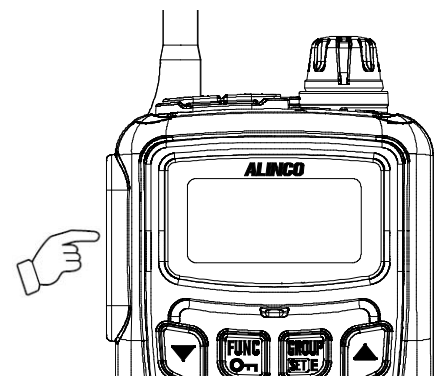
→「dUAL」と表示され、メイン側とサブ側で交互受信がスタートします。
信号を受信すると交互受信が停止し通話することができます。

⑤送信する

【PTT】キー一度押しでメイン側、二度押しでサブ側を送信します。
デュアルモード運用中は、PTT を押してから送信されるまで、通常時よりも時間が掛かります。PTT を押してから、一呼吸置いて話し始めてください。

→通話が終了し約 5 秒経過で交互受信を再開します。

⑥デュアルオペレーションモードを終了する

電源を入れ直します。

メモ）電源を入れ直してもデュアルオペレーションモードで起動させるには
キーロック（【F】キー約 2 秒押し）をかけておきます。

●リモコンモード **※DJ-PB27のみ**

1台のDJ-PB27をリモコンとして使い、対応中継器の
チャンネルやトーンなどの設定を遠隔操作で変更できます。

対応中継器：DJ-P101R ／ DJ-P111R ／ DJ-P112R

①中継器の電源を切る

ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて電源を切ります。

注）中継器の内部にある設定スイッチが全て下側になっていないと、
リモコンによる設定変更はできません。（内部スイッチの設定が
優先されます）
もし、リモコンで設定が変わらないときは、内部スイッチの
位置を確認してください。

②DJ-PB27をリモコンモードにする

【▲】キーを押しながら電源を入れます。

→「rmCon」と表示されたあと「中継」が点滅します。

③転送する内容（チャンネル、トーン番号など）を設定する

④転送する

【PTT】キーを約2 秒押します。

→「ピピッ」音が鳴り、中継器への転送がスタートします。
転送中は「SEnd」が表示されます。

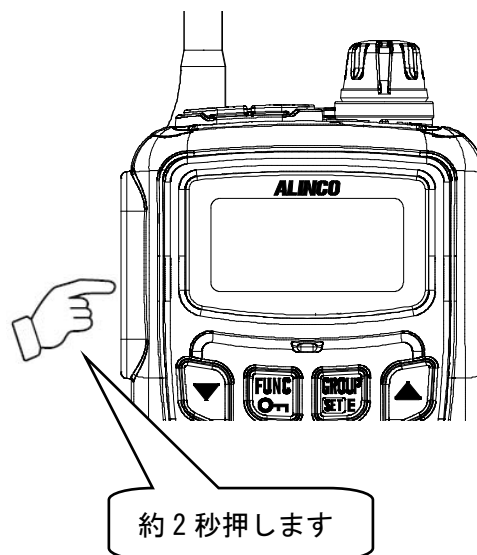
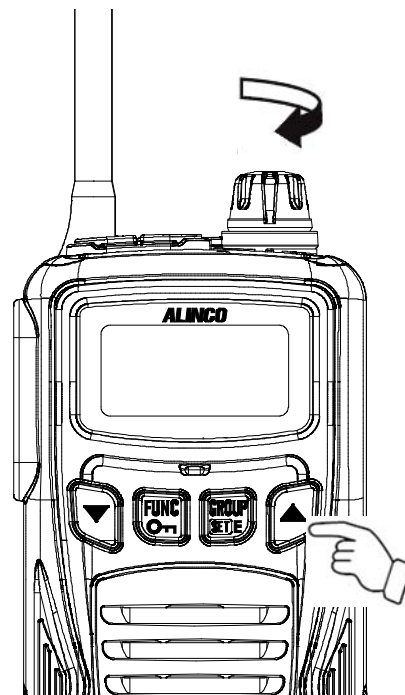
⑤中継器の電源を入れる

DJ-PB27が転送状態になったら中継器のACアダプターをすばやく
コンセントに挿します。転送中は「Send」が表示されます。
（中継器の取扱説明書をご参照ください。）

→数秒後、転送が完了すると「〇〇」が表示され、
本機から「プルル」音が鳴ります。

メモ）転送完了後、中継器は自動的に再起動され、中継器の
表示部にチャンネル、グループが表示されます。
再起動後20 秒間は初期化がおこなわれ、その後中継器と
して使用できます。

⑥DJ-PB27の電源を入れ直して、中継子機モードで起動します

中継通信モードに戻り、中継器を介して通信することができます。

［その他の機能を転送する場合］

必要に応じて、自動接続手順、ハングアップタイマー、アラーム機能の設定を転送することもできます。
（これらの機能説明については、中継器の取扱説明書をご参照ください。）

①リモコンモード起動中にセットモードにする

【F】キーを押しながら【GROUP】キーを押します。

→「At-on」が表示されます。
【GROUP】キーを押すごとに項目が切り替わります。
「At-on」→「HP-00」→「AL-oF」

・自動接続手順「At」の設定

初期状態は ON に設定されています。
中継器側を OFF にする場合、本機の設定も OFF にしてください。

・ハングアップタイマー「HP」の設定

初期状態は 00(0 秒)に設定されています。
0 秒/0.5 秒/1.0 秒/2.0 秒から選択します。
設定値だけ中継動作を継続します。

・アラーム機能「AL」の設定

初期状態は OFF に設定されています。
ON にすると中継動作の終了を音でお知らせします。

②▲/▼キーを押して ON/OFF を選択する

または設定値を変更します。

③【PTT】キーを押して設定を完了する

以上